

No.45

2006年8月1日号

各チームの購読料はチーム登録料に含まれています。定価(一部100円)

(社)熊本県サッカー協会だより

発行/社熊本県サッカー協会
〒860-0831
熊本市八王寺町9-60
TEL 096-334-5565
FAX 096-334-5568
発行者/◎広報記録委員会
石丸 捷一

第10回 熊本県女子ユース(U-18)サッカー選手権大会 熊本ユナイテッドSCフローラが8年連続優勝

熊本ユナイテッドSCフローラ	0-13
熊本ユナイテッドSCエルマーナ	0-0
熊本ユナイテッドSCフニックス	1-0
熊本ユナイテッドSCエスプレッソ	3-0
熊本ユナイテッドSCソニシア	10-0
熊本ユナイテッドSCアマル	1-3
熊本ユナイテッドSCメルサ	0-3

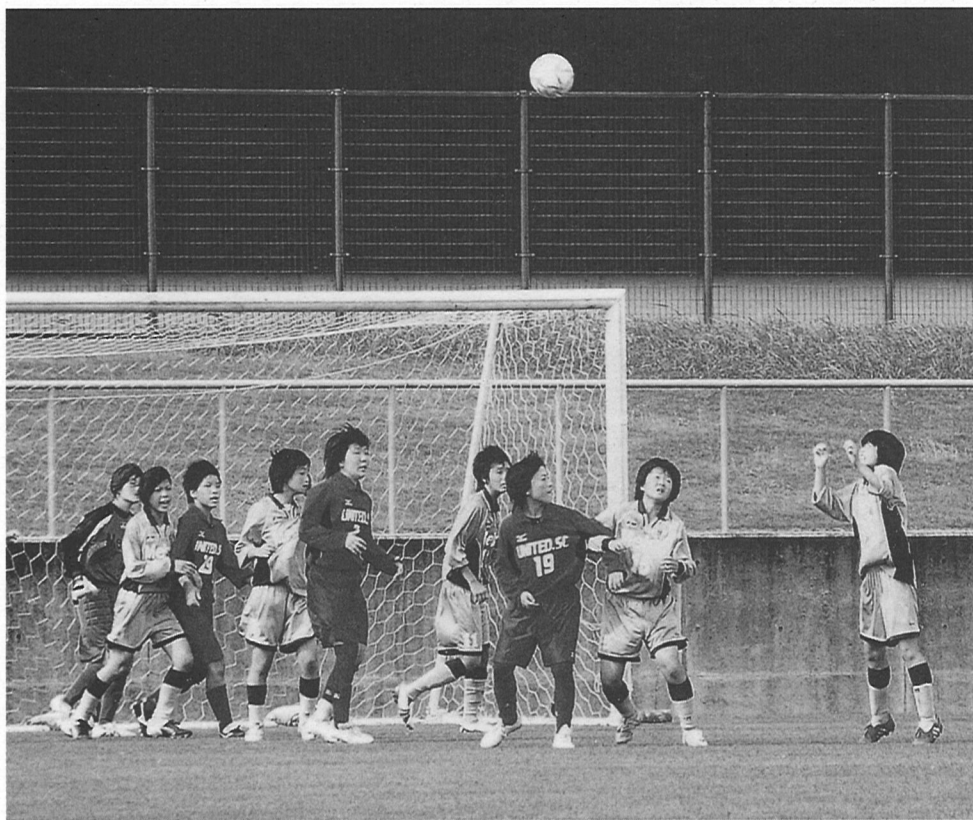
▽予選(8日)
熊本ユナイテッドSCフローラは11月18日19日に長崎県にて開催される第10回九州女子ユースサッカー選手権に出場する。

決勝戦は熊本ユナイテッドSCフローラ対メルサ熊本FCアマルとなった。

前半開始早々、メルサ熊本が先制したがすぐに決められ前半は1対1となり勝負は後半戦へと持ち越された。

後半は熊本ユナイテッドSCフローラが決め、1対4で熊本ユナイテッドSCフローラが8年連続優勝を飾り幕を閉じた。

7月9日(日)は大津町運動公園球技場にて、準決勝・決勝戦が行われた。



赤は熊本ユナイテッドSCフローラ 水色はメルサ熊本FCアマル (GKは緑)

大津マリノス 4年連続優勝

第18回全国レディースサッカー熊本大会は6月25日(日)に山鹿市カルチャースポーツセンターにて県内3チームによるリーグ戦を行った。

第一試合のひごたいクラブ対城山FCレディースは開始直後に城山FCレディースが先制しそのまま波にのり、0対4で城山FCレディースの勝利となった。

第二試合の城山FCレディース対スポートの森・大津マリノスは白熱した戦いとなり前半2点先取したスポートの森・大津マリノスがそのまま2点を守り

きり勝利した。第3試合のスポートの森・大津マリノス対ひごたいクラブは8対0でスポートの森・大津マリノスが勝利した。ひごたいは9人と人数が少ないながらも最後まで諦めることなく最後のホイッスルが鳴るまで必死に戦いぬいた。

スポートの森・大津マリノスが2戦2勝で4年連続4度目の優勝を手にした。

なお、優勝した大津マリノスは9月2日(土)3日(日)に佐賀県にて開催される九州大会に出場する。



赤は城山FCレディース タテジマはひごたいクラブ

平成18年度 国民体育大会 第26回九州ブロック大会

成年男子(代表3) 少年男子(代表4) 本大会に出場

平成18年度 第26回 九州ブロック国体サッカー競技

少年男子 (代表4)													
Aパート	熊本県	長崎県	佐賀県	鹿児島県	勝	PK勝	PK敗	敗	勝点	得点	失点	得失点	順位
熊本県		○5-0	●1-3	○1-0	2			1	8.0	7	3	4	2
長崎県	●0-5		●0-5	●3-4	0			3	0.0	3	14	-11	4
佐賀県	○3-1	○5-0		●1-5	2			1	8.0	9	6	3	3
鹿児島県	●0-1	○4-3	○5-1		2			1	8.0	9	5	4	1

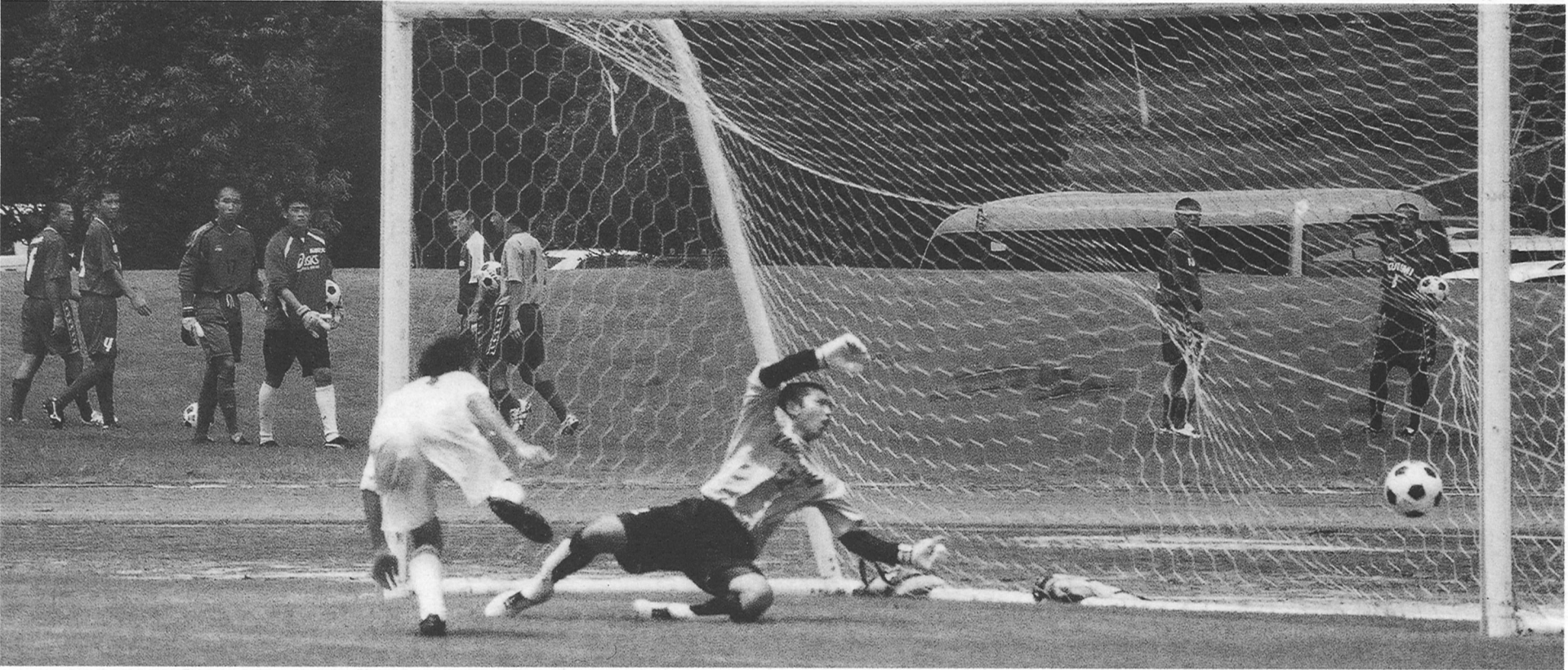
Bパート	沖縄県	福岡県	大分県	宮崎県	勝	PK勝	PK敗	敗	勝点	得点	失点	得失点	順位
沖縄県		△0-0 PK3-1	△1-1 PK4-3	○2-0	1	2		0	9.0	3	1	2	2
福岡県	▲0-0 PK1-3		●0-2	■3-4	0		1	2	2.0	3	6	-3	4
大分県	▲1-1 PK3-4	○2-0		○5-0	2		1	0	9.5	8	1	7	1
宮崎県	●0-2	□4-3	●0-5		1			2	3.0	4	10	-6	3

勝ち点 (70分勝4点・延長戦3点・PK勝2.5点・PK敗1.5点・延長敗0.5点・敗0点) とする。
得失点差、総得点数、直接対戦勝者を上位、抽選の順とする。

平成18年度国民体育大会九州ブロックサッカー競技は平成18年7月22日(土) 23日(日) 成年男子の部は本大会の出場枠3をかけて熱戦がくり広げられた。
一回戦は宮崎県と対戦し、3対1で快勝する。
二回戦は鹿児島県代表と対戦するも延長戦の末、2対1で敗退する。残りの枠は1で7月23日陸上競技場で沖縄県代表と対戦し、前半1対1、後半1対0トータル2対1で勝利し、第3の枠を見事に取り、本大会への出場は大分県、鹿児島県、熊本県となった。

町運動公園で本大会出場のはこれら3であったが、一回戦は沖縄県代表に4対2で勝利し23日(日)に進んだ。
福岡県代表との戦いには1対0で敗退する。残りの枠は一つである。大分県代表と熊本県代表の争いになった。結果は大分県が1対0で熊本県を下し、大分県が残りの枠の一つを取った。

少年男子の部は本大会出場枠は4のためA・B各パートに分かれ上位2チームが本大会に行くことになり、本年度からは出場する選手も中学3年生を含む平成14年4月1日以前に生まれた者から平成22年1月1日以降に生まれた者が参加できると変更があり各チームともに高校主体の編成になった。
結果はAパート鹿児島県と熊本県、特にAパートは厳しく佐賀県と熊本県、鹿児島県は共に2勝1敗になり1位は鹿児島県になった。総得点で1位、2位は熊本県、2位と3位は得失点差により3位は佐賀に4位は全敗の長崎県となる。



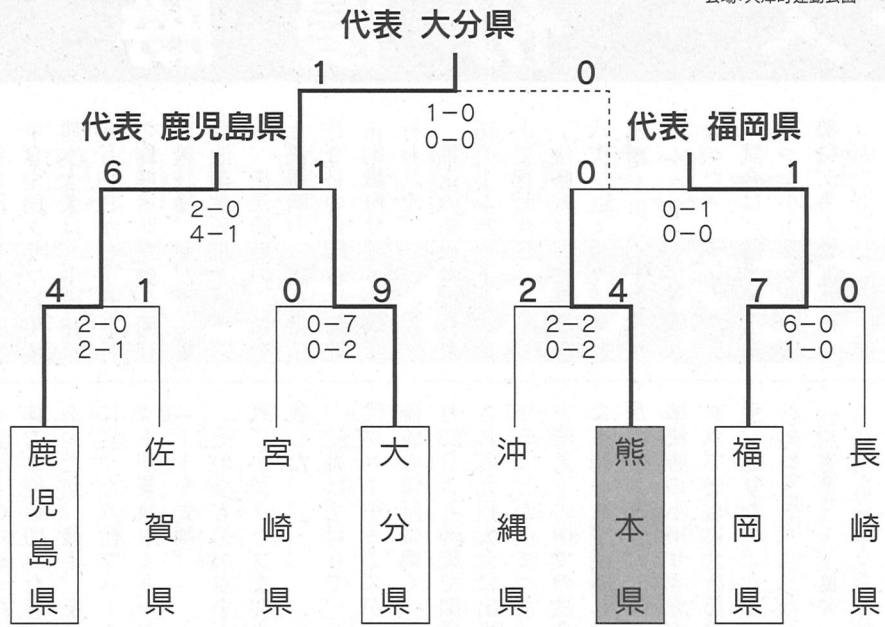
白は熊本 緑は鹿児島 GK 決勝点を入れる熊本



平成18年度 第26回 九州ブロック国体サッカー競技

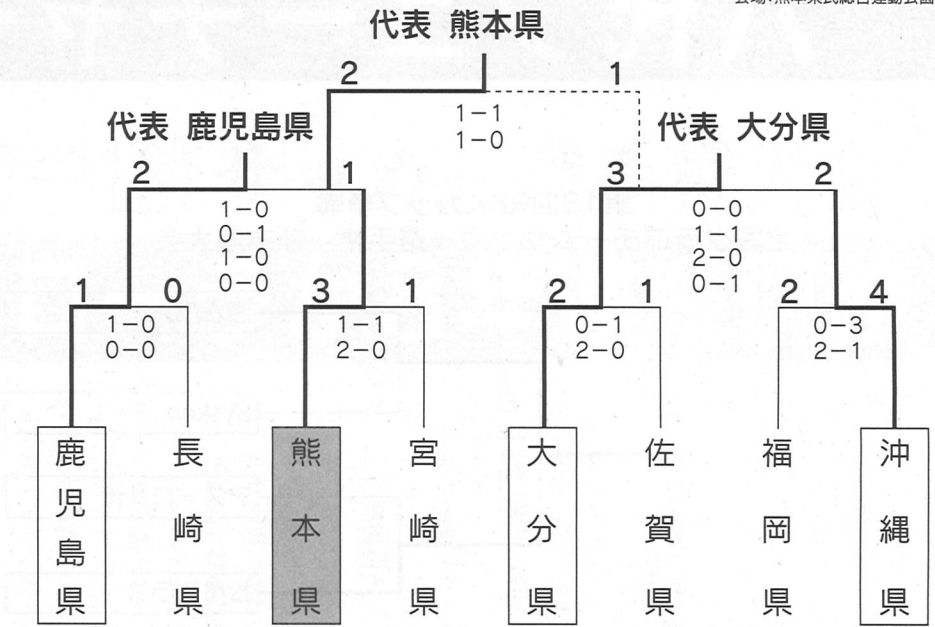
女子(代表3)

会場:大津町運動公園



成年男子(代表3)

会場:熊本県民総合運動公園



赤は熊本 白は福岡



青は熊本 白は宮崎



第13回 R K Kカップ争奪全国クラブ選手権 熊本県大会
八代フューチャーズ 初優勝

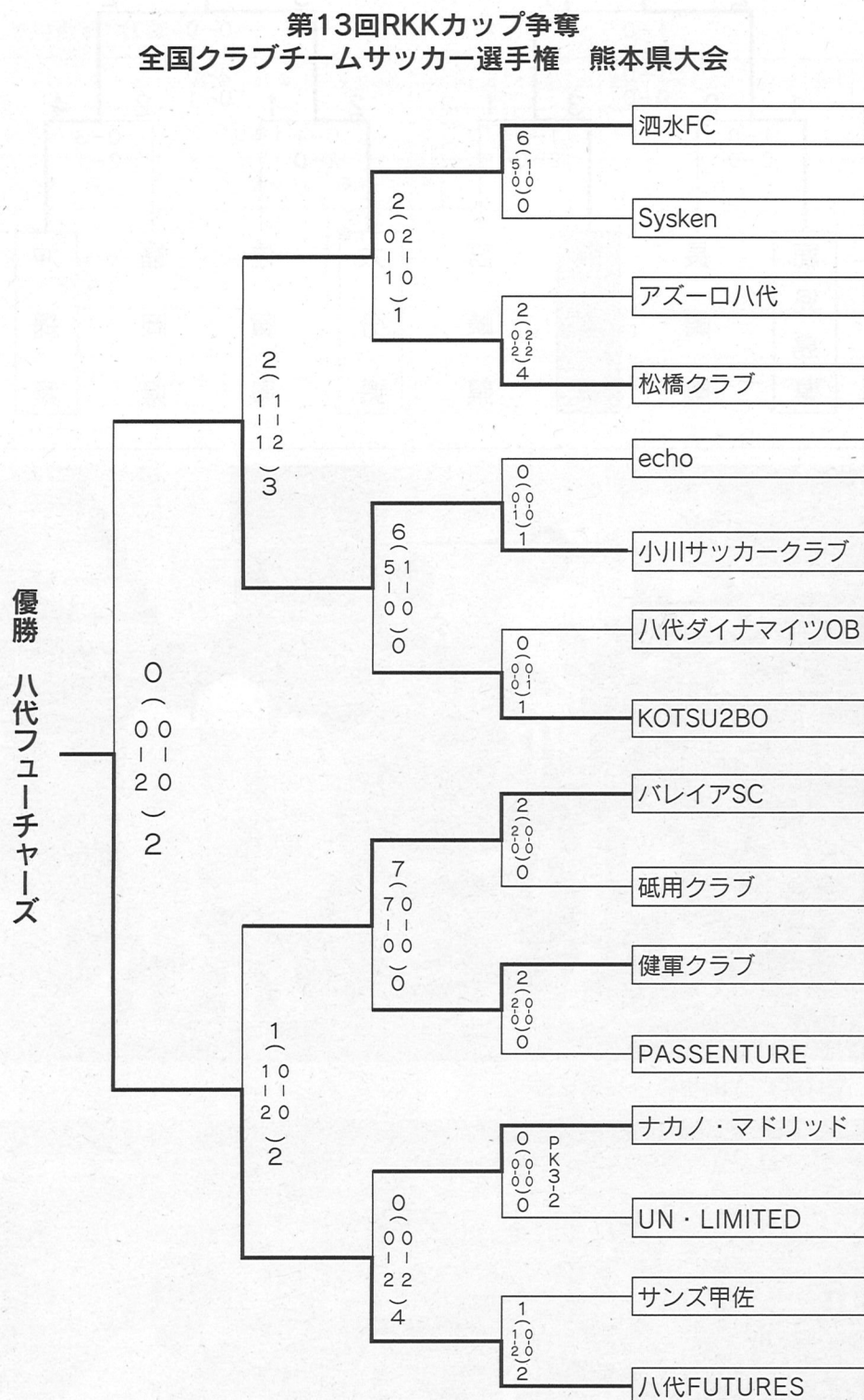
第13回RKKカップ
争奪全国クラブ選手権
熊本大会は、平成18年
6月18日から7月9日
の間熊本県運動公園補
助競技場、サッカー場
菊池市営泗水グラウン
ド、準決勝戦の二試合
と決勝戦の一試合は7
月9日の日曜日に菊池
市七城町サッカー場で
行われた。

抽選の結果選ばれた
16チームのトーナメン
トで行われる。

決勝戦は、初出場の
八代フューチャーズと
連覇を狙う小川サッ
カークラブの対戦と
なった。

試合は、前半風上に
立った小川クラブが優
勢にゲームを進めた。
両チームとも、午前
中に行われた準決勝戦

を炎天下の中戦い抜き
体力を使い切った感が
あったが、後半、風上
に立った八代フューチ
ャーが豪快なミドルシ
ュートを先制。
その後も追加点を入
れて小川クラブを突き
放した。
結果は2対0で、八
代フューチャーズが初
優勝の栄冠に輝く、9
月23日より沖縄で開催
される九州大会に出場
することが決まった。
晴天下の中での試合
にも拘わらず優勝した
八代フューチャーズと
準決勝の小川サッカ
ークラブともに大きな拍
手を送りたい。
写真と文共に
(社)熊本県サッカー協会
広報委員(社会人委員出向)
堤 敏郎



○白は八代、青は小川